

産業活性化フォーラム 開催のご案内

「創造と挑戦 ～次世代型ものづくりを展望する～」

都産技研は、現在の西が丘本部と駒沢支所を統合し、中小企業の高付加価値ものづくりを支える新しい拠点として、平成23年5月、新本部（江東区青海）を開設いたします。

定員200名  
聴講無料

開設を記念してイベントを開催します。展示のほか、次世代型ものづくりをテーマにシンポジウムも行います。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：2011年3月9日(水)

**展示** ロビーギャラリー 10:00～17:00

**シンポジウム** ホールD5 13:30～16:20

会場：東京国際フォーラム

シンポジウムプログラム

【基調講演】「課題先進国日本が目指すべき社会」

(株)三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏 氏

【フロントランナー企業によるプレゼンテーション】

(株)新興セルビック、(株)上島熱処理工業所、(株)ユーグレナ

◇聴講をご希望の方は公式ホームページ、またはFAXにてお申し込みください

URL <http://www.nikkan.co.jp/html/tiri/> Fax 03-5644-7397

■お問合せ先：「産業活性化フォーラム」運営事務局

TEL：03-5644-7338 E-mail：sangiken@media.nikkan.co.jp

試作市場2011 東京都立産業技術研究センター《特別セミナー》

都産技研は、展示会「試作市場2011」において、新本部で拡充する支援サービスメニューとラピッドプロトタイピング（RP）を活用した試作事例について紹介する《特別セミナー》を開催します。

聴講  
無料

日時：2011年3月10日(木) 13:00～14:20

場所：大田区産業プラザPIO 大展示ホール内ワークショップ会場

プログラム

「ものづくり産業の総合的な支援拠点の開設」 経営企画室 上席研究員 片桐 正博

当センターは本年5月、臨海副都心地区に新たな支援拠点を開設します。新しい拠点での主な取り組み内容や、当センターを利用した中小企業が製品化や事業化に結びついた事例を紹介します。

「ラピッドプロトタイピングの有効活用」 デザイングループ 副主任研究員 横山 幸雄

昨今、目覚ましい発達を遂げた積層造形法を応用したラピッドプロトタイピング（RP）は、試作品作製の有効な手段として、その活用のシーンを拡げつつあります。様々な種類のPR装置の活用事例を紹介します。

詳細HP <http://www.nikkan-event.jp/shisaku>